

一宮町長  
馬淵 昌也

桜の花の美しい季節になりました。皆様も、暖かい気候の下で、手足を伸ばして、のびのびとお暮らしではないかと思えます。

しかし、わたくしの家では、4月から5月までは、注意が必要な時期です。ムカデ（ハガチ）が出没するのです。家が木造で古く、どうしても隙間があるようで、時折忍び込んできます。一階のみならず、時には二階の部屋にまで上がってきます。

皆様、ムカデは迷って出てくるかと考えではありませんか？実はそうではないと思えます。ムカデは冬眠のあと、初夏までの間、旺盛に獲物を捕らえに、あちこち這い回るようです。そして、人家に忍び込むのは、実は意図的であって、餌を探しに来ているようです。

ユーチューブの動画に、ムカデが洞窟の壁面を這い登って行って、天井からぶら下がって休んでいるコウモリを捕らえて食べるものがあります。これを見てわたくしはヒーンと来たのです。彼らは、湿気のない人家の中を、恐らく洞窟と同じような場所だと考えています。そしてそこにいる虫や、哺乳類を食べようと思つてやってくるのだと思つたのです。

わたくしは、かつて木造アパートに住んでいたとき、ムカデに噛まれたこ

とがあります。朝、起床で指におかしな感触を感じたので、あつ、ムカデだ、と思いました。驚かすと噛まれる、と思ひ、動かないようにしたのですが、結果ガブツと噛まれました。その時はなぜ動かないのに噛むのか、と思いましたが、実は、わたくしの体温を感じて、餌だ、と思つて噛んだのに違いありません。大変痛くて指も大きく腫れました。まったく憎らしい虫です。

ムカデが意図的に家に入ってくるというわたくしの仮説が正しければ、なかなかこれを防除するのは難しくなります。薬を撒くにしても、大量に必要となります。古い家では完全に隙間をふさぐのも無理な話でしょう。特に夜の就寝時などは、無防備ですから、大変恐ろしいこととなります。そこでお勧めなのが、蚊帳です。特に六面蚊帳というものがもっとも効果的です。これはサイコロのように六面とも布でできている蚊帳で、ファスナーで開け閉めして出入りするものです。ムカデは決して入ってくるのができません。我が家では、夏の蚊よりも、4月5月のムカデの攻撃を避けるためにこれを愛用しています。

新築のお宅ではムカデの心配はいらないかもしれませんが、もしムカデにお困りでしたら、蚊帳をお試しになられることもお勧めいたします。